

障害者も高齢者もゆたかに生きられる社会の実現をめざして

SSTK

らいぶ No. 155



今年もしごとや活動にがんばります

編集：社会福祉法人ごきげんらいぶ
ごきげんらいぶ後援会

〒333-0833 川口市西新井宿 1159 番地の 1

TEL 048 (290) 3000

FAX 048 (290) 3005

URL: <http://www.gokigenraibu.jp>

E-mail: raibu@bz04.plala.or.jp

発行：埼玉県障害者団体定期刊行物協会

〒333-0851 川口市芝新町 15-9 アステール藤野 1

新年を迎えて



みなさん、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

らいぶは、昨年12月23日の金曜日、2人のコロナ感染者ができました。その後、土、日曜日をまたいで12月26日の月曜日、仲間10名、職員4名が感染し、12月27日から29日までらいぶは閉所、感染していない職員で在宅支援を行いました。これまで一度もクラスターは発生しないで過ごしてまいりましたが、今回のクラスター発生により感染力のすごさを思い知らされました。不幸中の幸いと言え、重症化した仲間や職員がいなかったことでした。今は、よ

うやく平常時を取り戻しました。

さて令和4年度は、仲間は毎日仕事に励み、授産活動はコロナ発生前の状況に少しずつ戻りつつあります。職員は、そんな仲間の活動支援に一所懸命に取り組んでいます。このため、仲間の作業工賃や職員の処遇も少しずつ改善の方向に向かっています。こうした中、令和4年10月には3年ぶりに福島方面一泊研修旅行を実施し、仲間の笑顔がたくさん見られました。これからは、令和6年4月に向け、らいぶへ入ってくる仲間や職員を迎え入れる準備に取り組んでまいりたいと思います。

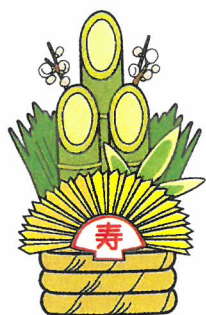
これからの課題は、第一に現在のらいぶは2013年(平成25年)9月に開所しましたので、今年の8月で設立後10年を迎えます。これからの2、3年後には外壁などの補修工事の計画

を検討しなければなりません。

第二は、共同生活援助事業(グループホーム)の建設に取り組まなければならない。保護者や仲間の高齢化がすすむ中、その実現に取り組んでまいります。一方で建設資材の高騰が続き、私たちの計画に大きな負担となっています。

物価高騰、医療費負担の増加、年金の減少、加えて武器購入費用の負担の増大が計画されてくるなど、国民生活は非常に厳しい状況になってきますが、皆さんには引き続き本法人及び同後援会へのご支援をぜひお願い申し上げます。

井出信男(理事長)



久しぶりに行動制限のないお正月となり、我家恒例の親戚との顔合わせを兼ねたお墓参りに行きました。

青空の下、久々に見る顔は晴れやかで直接会って言葉交わす事で心が軽くなり改めてコロナ禍での自粛の影響が心に重く溜まっていた事に気づきました。

コロナ禍による影響は、心ばかりでなく理不尽な戦争、記録的な円安による物価の高騰等次々に起こる社会の出来事と共に経済への圧迫も心配です。

私達が目標としている「仲間が安心して暮らせるグループホームの建設」に影響が及ぶ事のないよう祈るばかりです。

考えれば考える程、不安の多い時ではありますが、仲間の幸せを願いつつ一丸となつてまた活動ができる時に備えたいと思います。今年も宜しく願います。

原田京子(後援会代表)

社会福祉法人ごきげんらいぶ

第2回役員会報告

令和4年11月27日、多機能型事業所らいぶにおいて、令和4年度第2回理事会、監事会、評議員会を開催しました。本来は、理事会と評議員会は開催日を分けて開催するところですが、今回は理事、監事、評議員が一堂に会し、各議題について審議、議決、意見交換を行いました。

第1号議案 月別事業実績報告書

理事の職務の執行状況に



ついで、春田聡業務執行理事より令和4年5月から令和4年10月までの月別事業実績報告書を読み上げ、異議なく承認されました。

第2号議案 令和4年度上期事業報告書

春田聡業務執行理事は令和4年度上期事業報告書を読み上げ、特に①仲間（利用者）の授産会計はコロナの影響を受けた令和2年度を底にして、以後少しずつ回復の兆しが見られた、②職員の処遇改善が図られた、ことなどを報告し、異議なく承認されました。

第3号議案 令和4年度仮決算報告書

井出信男理事長は令和4年度仮決算報告書を読み上げ、健全経営に努めたことを挙げ、異議なく承認されました。

以上、3議案の承認に引き続き、出席者より近況報告が行われ、現状について全員で共有しました。

井出信男（理事長）

介護等体験実習

私はらいぶで5日間、介護等体験実習をさせて頂きました。実習を通して皆さんのことを知り、学ぶことができました。その中で特に思ったことは、利用者1人1人にも個性があり、感情表現や行動の表し方が違うだけで心優しい仲間ということです。

そのように思った背景として、特に印象に残っていることが三つほどあります。1つ目は、それぞれ考えていることや思ったことを声に出したり、手を動かしたり、体を揺らしたりと一生懸命に伝えようとしてくれます。一緒に何かを共有したかったり、不安や問題を無くしたいという気持ちを行動にしたりしているだけです。これは自分が友達に話しかけに行くようにごく自然なことであり、何も特別なことをしているわけではないということです。2つ目は、みんな違う性格で

小中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する介護等の体験を行った学生の感想を紹介します。

異なる個性を持つているということです。仲間思いで自主的に仲間に声をかけに行ったり、いたずらをして注意されていたりと仲間の様子を見ているとおもしろい出来事が多く、支え合うことの大事さを明確に感じることもできました。3つ目は、指導員の方や保護者と仲間の関係性です。仲間それぞれの接し方や関わり方を考えられていて、友達や家族のような関係に見えました。実際に活動を共にして、日々の様子の変化や行動の記録を共に指導員や保護者が話し合い、より良い関係性を作ろうとしました。これはやる決まっています。流れ作業のようには活動するのではなく、何か目的をもって協力し合うことの積み重ねであると感じました。

水澤流空（東京電機大学）



らいぶのクリスマス会



絵: 大平さん



カラアケ"おいしいなあ!"



★ ビンゴで、いただきました!! ★



ハッピー クリスマス!!



- 4 - なんと! ステキな絵でしょう!!

令和4年12月21日、らいぶのクリスマス会を実施しました。家族会からは仲間全員にクリスマスプレゼントが渡されたほか、ビンゴゲームでは素敵な景品が当たった仲間は大喜びしていました。



Happy Christmas





平林武幸(支援員)

宇山雄貴さんは、個性豊かな仲間で、初対面の人にも喜んでコミュニケーションをとるなど人が好きです。また、好きな事への情熱があり、特に野球とお笑いが大好きで、仲間や職員と一緒に野球をしたりお笑いの真似を聞いたりして大笑いし、とても楽しそうに過ごしています。興味を持つと短時間で集中力を発揮し作業も本人のペースで頑張っています。

らいぶで過ごす仲間の横顔(9)



稲野こずえさんと言えは笑顔。ニコニコ笑っている顔がとっても素敵な仲間です。

作業の合間には、こずえさんお気に入りのCMソングに、オリジナルの歌詞を乗せて、機嫌良さそうに歌っています。

これから、らいぶで楽しく仕事をしていきましよう。よろしくお願い致します。

井上英晴(主任支援員)



◇材料(2人分)

白菜...400g
生さけ(切身、小骨を除いた物)2切れ(200g)

- A
- みそ...大さじ1½
 - みりん...大さじ1
 - しょうゆ...小さじ1
 - にんにく(すりおろす)...小さじ½
 - 粉チーズ...適量
 - バター・塩・酒・黒こしょう(粗びき)

1. 白菜は大きめのザク切りにする。葉と軸に分け、大きな軸はさらに縦半分に切る。バター15gは1cm角に切る。さけは水けを拭き、4等分に切り、塩少々をふる。Aは混ぜ合わせる。

2. フライパンに白菜の軸、葉、さけ、バターの順に入れ、酒大さじ2をふる。Aを回し付け、強火にかける。煮立たらふたをし、さけに火が通るまで弱めの中火で7〜9分間蒸す。

3. サッと混ぜ合わせて器に盛り、粉チーズ、黒こしょう適量をふり、出来上がり!!

セルプバザールin大宮駅コンコース販売

令和4年12月13日から15日までの3日間、セルプバザールin大宮駅コンコースが開催されました。

埼玉県内の37の施設が一同に集まり、各施設の自慢の製品を販売しました。

食品では、秩父の梅干しや川越の干し芋、天然酵母のパン、シュトーレン、どら焼き、せんべい、椎茸など、どれも美味しくパッケージも素敵でした。

手工芸品では、温かみのある木工品、ステンドグラス、色とりどりのさおり製品、クリスマスやお正月飾り、干支の置物、少し変わった物では、バードコール（鳥笛）や箱型の打楽器のカホン、ククサと呼ばれる北欧風の木のカップなど、工夫を凝らしたものがたくさん並び、とても見応えがありました。

らいぶでは、川口御成道みそや味噌せんべい、ビーズ製品、縫製品、そしてセルプバザールで今回初めて味噌アイスの販売をし、寒い日にも関わらずたくさんのお客様に手に取って頂き、見事完売となりました。

大宮駅はターミナル駅ということもあり、様々な地域の人々が行き交う場所です。今回のイベントに参加させて頂き、らいぶの製品をより多くの方に知って頂ける良い機会となりました。

セルプバザールin大宮駅コンコースは、例年12月に開催されています。まだ行かれたことのない方は是非次回足を運んでみてください。きっと楽しんで頂けると思います。

埼玉県セルプセンター協議会の事務局の皆様、その他関係者の皆様、この度はありがとうございました。

岡野弘美（主任支援員）

賛助会員

後星
藤全
宏津
子様

（令和4年11月16日
令和5年1月19日）

お礼

ご寄附者

受贈者

匿名 岡石 匿名
野垣
名ふ 名
よ 雅
様様 様様

ありがとうございます。

川岩
口瀬
板明
金子
（株）様

会員になってください

この会は、多くの方と協同して発展させてまいります。また、会員になつていただいた方には、広報紙らいたぶ（年6回発行）を通して仲間（利用者）の作業の様子や社会参加活動の状況をお伝えしてまいります。あなたも、この会の会員になつて私たちを応援してください。お願いします。

一 個人賛助会員

年会費 1口 三千円

二 事業所・団体会員

年会費 1口 一万円

三 郵便振替口座記号番号

0014011

四 郵便振替加入者名称

264171

ごきげんらいぶ後援会

※お振込みにあたりましては、払込取扱票の通信欄に「賛助会員或いは寄付申込」などと記載してください。

受理後、2週間以内に領収書を送付させていただきます。

活動日誌

の皆さんによるヘア
ーカット

12日

広報紙らいぶ No. 15

5編集会議

2022(令和4)年11月

26日 川口駅前マルシェ

(27日)

13日

嘱託医診察日

16日

玄関ドア点検

18日

第2回社会福祉経営

27日 (福) ごきげんらい

14日

家族会、後援会定例

ぶ第2回役員会

19日

広報紙らいぶ No. 15

28日 介護等体験実習(

20日

表現活動

12月2日)

25日

カフェ&ふれあいシ

2022(令和4)年12月

19日

広報紙らいぶ No. 15

1日 広報紙らいぶ No. 15

20日

表現活動

4送付

25日

カフェ&ふれあいシ

施設内清掃

26日

広報紙らいぶ No. 15

川口市東地区相談支

26日

広報紙らいぶ No. 15

援事業所連絡会(毎

26日

広報紙らいぶ No. 15

週木曜日実施)

26日

広報紙らいぶ No. 15

仲間「冬のボーナス」

26日

広報紙らいぶ No. 15

支給日

26日

広報紙らいぶ No. 15

嘱託医診察日

26日

広報紙らいぶ No. 15

第2回社会福祉経営

26日

広報紙らいぶ No. 15

研究交流会 in 関東

26日

広報紙らいぶ No. 15

第4回ブロック実行

26日

広報紙らいぶ No. 15

委員会(ブーム)

26日

広報紙らいぶ No. 15

美容師ボランティア

26日

広報紙らいぶ No. 15

2023(令和5)年1月

26日

広報紙らいぶ No. 15

4日 初詣、仕事始め

26日

広報紙らいぶ No. 15



編集後記

昨年の12月21日、らいぶのクリスマス会を実施しました。毎年開催しているクリスマス会ですが、今回は3年ぶりに保護者も参加しての実施になりました。残念ですが音楽ボランティアの方は、コロナ禍にあるため今回も参加することができませんでした。今年のクリスマス会では以前のような「クリスマス交流会」が開催できることを楽しみにしています。

家族会からは、仲間全員にクリスマスプレゼントやビンゴゲームの景品が渡され、受け取った仲間は大喜びしていました。また会場には仲間たちが描いた絵が展示されていて、クリスマスの楽しい雰囲気を作り出すのに一役かかっていました。どの絵も仲間が懸命に描いていたことが伝わる、素晴らしい絵でした。

(中里 静江)

二〇二三年二月三日発行(毎月一と三と五と七の日)

通巻七九〇三号

一九八三年七月十九日第三種郵便物承認

編集人 社会福祉法人ごきげんらいぶ ぐきげんらいぶ後援会 川口市西新井宿一一五九番地の一

発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 川口市芝新町十五ー九 アステール藤野一階 定価100円